

## アジェンダ21すいた 会議記録

作成者：田中

会議名	幹事会
日 時	令和3年12月13日(月) 10:00 ~ 12:00
場 所	オンライン開催(ZOOM)
出席者(敬称略)	幹事：三輪信哉、福井一彦、荒堀尚、水川晶子、藤田和則、小田信子 馬場慶次郎、池淵佐知子、辻村光高、小山修平 事務局：廣瀬、田中
欠席者(敬称略)	馬場多佳子
議事次第	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 報告 <ul style="list-style-type: none"> <li>・各部会、FSP チーム、各団体(市民団体、企業、大学等)、行政より</li> </ul> </li> <li>2 すいた環境教育フェスタ2022 オンライン開催の企画について(資料1、2)</li> <li>3 その他 <ul style="list-style-type: none"> <li>・アジェンダ21すいたホームページの問い合わせフォームについて</li> <li>・FM千里への出演について</li> <li>・これまでの見直しと今後について(積み残し)</li> <li>・SDGs啓発について(積み残し)</li> </ul> </li> </ol>
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 次第</li> <li>● 資料1 アジェンダ21環境団体交流会企画書(案)</li> <li>● 資料2 アジェンダ21すいたフェスタチラシ内容等</li> </ul> 添付資料：幹事会議事録(令和3年11月分)
	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 報告 <ul style="list-style-type: none"> <li>■エネルギー部会 <p>11月25日(木)の部会開催時に荒堀氏から水素の取組についてお話していただき、勉強した。</p> <p>気候変動セミナーの振り返りと、今後吹田市とどのように連携していくかを話し合い、地球温暖化新実行計画をもう一度勉強し直そうとしている。</p> </li> <li>■自然部会 <p>馬場(多)氏不在。藤田氏より報告。</p> <p>商工会議所の在来種の庭の看板デザインを検討中。</p> </li> <li>■資源部会 <p>環境教育フェスタにはマイボトルマップを出展予定。</p> <p>江坂にあるヒロコーヒーもマイボトルマップに入れる交渉をする予定。</p> </li> </ul> </li> </ol>

割引をしている店舗が増えており、吹田市のマップ（「すいたほかさん方がお得マップ」）を作成したい。（吹田はこの1枚で全てOKとしたい）

#### ■大和大学

後期から全面对面授業を開始。地域のクリーンキャンペーンのボランティア活動も始めているので、今後ボランティア活動を少しずつ再開できるかもしれない。

クリーンキャンペーンは12月6日（月）にJR吹田駅前までの通学路や、隣接している片山公園などを約100名で2～3時間清掃を行った。

上記ボランティア活動は部活動が中心、ボランティア団体はまだ動いていない。

#### ■大阪ガス

高槻市の環境市民大学に講師派遣した。（ESDの取組、水素の取組について）吹田市でも希望があれば派遣可能。

#### ■NPO 法人 すいた市民環境会議

環境楽座にて、プラごみに関する講座を実施。（大阪商業大学 原田禎夫先生）アジェンダからは3名が参加。行政も一緒になって引き込むことが必要というお話があった。

#### ■行政

- ・フードドライブの開催について

期間：1月13日（木）から1月27日（木）

アジェンダの会員に案内のメールを送ってもよいか。⇒問題ない。

- ・関西大学での出前講座について

10月にSDGsについての授業を行い、約600名の学生がZoomで受講。小レポートも長文が多く、関心の高さが伺えた。

12月18日（土）には聴覚障がい者協会からSDGsについて出前講座の依頼があり、去年今年でSDGsに対する関心が高まってきていると感じる。

- ・フラッグシッププロジェクトより

##### 【地球温暖化防止】

NATS（西宮市・尼崎市・豊中市・吹田市）のそれぞれの環境団体と話し、情報交換をしたく、事務局から各市の職員へアプローチをかけている。

##### 【食品ロス削減】

すいた食べきり運動を引き続き実施する中で、すし組合の会長にコンタクトを取るも、コロナが収まってからにしてほしいとのことだった。（まだテーブルに何も置かない状態）

環境教育フェスタに動画を出展する予定で、牛乳パックで作るパペットと脚本を作成中。てまえどりとペロリンコが会話をしながら食品ロス削減について啓発する内容で詳細を検討中。

## 2 すいた環境教育フェスタ 2022 オンライン開催の企画について

- 団体交流会について（資料1）

### 【資料1について事務局より説明】

団体交流会の詳細について、三輪代表、福井副代表、藤田氏、事務局で話し合った内容をまとめたもの資料1として、フェスタの運営委員会にて提示済。内容を具体化したい。

- 提案したときの反応はどうだったのか。  
→意見はほとんど無し。具体的なことを提案すると何か意見が返ってくると思う。
- 会場と zoom の併用は司会進行が大変なのではないか。
- 各団体3名参加すると合計30名になると思うが、それを一つのグループで交流会をしても発言できない方もいると思うので、7～8人のグループに分ける方が良いのではないか。
- 何団体参加予定なのか。  
→フェスタに参加いただいているのは13団体。
- 参加人数を把握のため、何団体参加するのかを確認が必要。
- Zoom で実施するのであれば、テーマを絞った方が良いのではないか。  
⇒フェスタ運営委員会にて2月16日（水）で出欠をとり、参加可能な時間帯も聞く。Zoom か実地かの希望もとる。

- チラシの文言について（資料2）

### 【資料2について事務局より説明】

環境教育フェスタのチラシ中、テーマと出展内容の内容について、資料2に文言の案を記載しているので、意見をいただきたい。

また、資料2のクイズと各出展団体の関連するSDGsのマーク（昨年度分）についても昨年から変更するか、意見をいただきたい。

- 「環境活動を紹介」の前に「アジェンダの」を入れてはどうか。
- 「環境」という言葉も不要。
- 「マイボトルマップ」を「マイボトル対応カフェマップ」や、「マイボトルを持っていくとお得なマップ」のような文言にした方がわかりやすい。
- 「人形劇」の部分に食ロスという言葉を入れて内容をわかるように。  
⇒三輪代表と事務局に一任。  
クイズとSDGsマークについて、意見が無ければ事務局に一任。

- 各部会、フラッグシッププロジェクトチームの出し物について

フェスタの出展作品の提出締切が1月11日(火)なので、それと合わせて事務局に提出をお願いしたい。

環境教育フェスタの出展内容をエコレターに掲載予定。×切：12月27日(月)

### 3 その他

- アジェンダ21すいたホームページの問い合わせフォームについて

【事務局より報告のみ】

アジェンダ21すいたのホームページに問い合わせフォームから、スパムメールや迷惑メールが大量に届いたため、問い合わせフォームを止めている。

スパムメールが簡単に送られないようなシステムを導入する必要あり、ホームページ担当と後日相談。

- FM千里への出演依頼について

【事務局より説明】

FM千里の「山田ひろしのフライデーアフタヌーン」の「千里応援隊」というコーナーに、1月21日(金)の13時10分から約20分間、水川氏の出演が決定。

2月以降も声がかかる可能性があり、部会ごとに、出演希望があれば手を挙げる。

- アジェンダで企画して連続で出演することを提案してみるのはいかがでしょうか。

→連続の出演を担当者に確認すると、1カ月に1回であれば手配ができるという話であった。アジェンダで企画としてFM千里に問い合わせるのであれば企画書を作成して提案してみてもいいと思う。

⇒月1回、1部会ずつ、出演していただく。順番については事務局で調整する。

- これまでの見直しと今後について(積み残し)

各部会、FSPで今後のアジェンダの方向性について議論する。

- SDGs啓発について(積み残し)

これまでチラシにSDGsマークを入れてアジェンダの取組と関連付けて紹介して認知度を上げてきた。

SDGsを広げていくことがアジェンダの役割かという話もあるが、このままの取組を続けていくか、新しいことをしていくのか。

- 『人新世の「資本論」』の斎藤先生を講演会で呼ぶのはいかがでしょうか。

- SDGsの講演会をアジェンダで企画してみるのはいかがでしょうか。

- 三輪代表、荒堀幹事、小山幹事にSDGs講座をしていただいて、新入会員を増やしていくのはいかがでしょうか。

⇒継続的に議論する。

令和4年1月17日(月)10:00~12:00(予定) オンライン予定